

令和元年度第8回社会教育委員の会議

令和2年2月17日(月)

午前9時30分開会

開催日時	令和2年2月17日	開会 9時30分 閉会 10時20分	
場 所	前原暫定集会施設2階B会議室		
出席委員	議 長 原田 隆司 委 員 所 夏目 委 員 富田謙次郎 委 員 城 瑞枝	委 員 諏訪 啓二郎 委 員 福井 高雄 委 員 森本 榮子	
説明のため出席した者の職氏名	生涯学習部長 藤本 裕 生涯学習課長 関 次郎 生涯学習部オリンピック・パラリンピック兼スポーツ振興担当課長 内田 雄介	図書館長 菊池 幸子 公民館長 林 文男	
事務局	生涯学習係長 小堀久美子		
傍聴者人数	1名		

日程	議 題	
第1	協 議 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会について</li> <li>(2) 令和2年度管外視察研修について</li> <li>(3) 第4次生涯学習推進計画の策定について</li> <li>(4) 小金井市地域学校協働活動について</li> <li>(5) その他</li> </ul>
第2	報 告 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 東京2020オリンピック聖火リレーについて</li> <li>(2) その他</li> </ul>

原田議長

おはようございます。よろしくお願いいたします。  
時間になりましたので、始めさせていただきます。  
まずは資料の説明を事務局からお願いします。

小堀生涯学習係長 配付資料の説明をさせていただきます。まずは資料1、令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会について、次に資料2、令和2年度管外視察研修について、次に資料3、第4次生涯学習推進計画について、続いて資料4、東京2020オリンピック聖火リレーについて、最後の委員の方のみとなりますが、E類教育支援課程 創設5周年記念シンポジウム「創る・拓げる・つなげる！教育支援」を配らせていただきました。こちらについては、参加希望の方がいらっしゃいましたら、会議終了後事務局までお声掛けください。

以上です。

原田議長

協議事項1は、令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会についてとなります。

令和2年度は小金井市がブロック幹事市となりますので、小金井の社会教育委員の会議で研修会を主催するという予定になっております。

小委員会、先々週開きまして、どんな方向性がいいのかという議論をいたしました。それを踏まえて、今日は進めていきたいと思いますが、まず資料1をごらんいただきます。

まず、1ページ目の1、2、3は過去のことについて書いてございます。第5ブロックは、ごらんの武蔵野、三鷹、調布、府中、小金井、狛江の6市が第5ブロックを形成しておりまして、過去5年のテーマは、ごらんとおりです。

それから、小金井市は平成26年度に担当いたしまして、そのときは、貫井北センターができ上がったばかりということで、その見学も含めて、NPO法人などの市民組織が、社会教育に貢献できる可能性についてということテーマにして行いました。施設の見学とグループ討議をしたということでございます。そのあと、狛江以下ですね、2番に書いてありますように、さまざまなテーマで、あるいは形も、ディスカッションあり、見学あり、あるいは昨年のように、演劇を観るというようなことも含めて、さ

まざまな形で行ったということでございます。

その上で、めくっていただきまして、今年はどうしようかという  
ことで、まず、現在のところ、場所を確保する必要があります  
ので、日にちを仮に確定しております。11月7日の土曜日、午  
後2時からということで、萌え木ホール、この隣の商工会館の萌  
え木ホールで行うと。予算はブロックから配付されます5万4千  
円の予定でございます。研修会のあと、1時間程度の懇親会を予  
定していただきまして、こちらは、現在のところ、この前原暫定会議室  
のAですから、下になりますかね、1階のA会議室、あるいは参  
加の人数によっては、商工会館でというふうに考えていますとい  
うことです。

今後のスケジュールですが、現在2月ですが、どういう研修を  
したらいいかという内容の検討をしましょうと。それから、3月  
に小委員会をもう1回やりまして、さらに具体的に詰めていきま  
しょうと。4月以降、決定をして進めていくということでありま  
す。

前回のこの委員会で、オリンピック・パラリンピックの関連の  
テーマはどうだろうかということで、ご意見をいただきまして、  
それを踏まえて、小委員会で検討した結果が5であります。5の  
講演について。ここに具体的なお名前が載っておりますが、あく  
までも例であり、イメージとして考えていただこうということで、  
例えばこういう方がいらっしゃるのではないかとということで、第  
1案としては、オリンピック・パラリンピックに実際に出場され  
る方において、その経験談を語っていただくというよう  
なテーマで、女子マラソンでもう出場が内定しています鈴木亜  
由子さん、小金井市在住、日本郵政の社員。それから、その下に  
挙がっている3名の方は、パラリンピックに過去に出場経験があ  
って、今年度まだ決まっておりませんが、今度のパラリンピック  
の出場候補になっているという方で、吉田信一さん、小田島理恵  
さん、古畑篤郎さんという方々がいらっしゃる。あくまでも例で  
ございます。この3名については、小金井市の観光大使という役  
割も持っていらっしゃるということでもあります。これが第1案の  
講師の提案。

第2案は、現在進めております、地域学校協働活動にも関連し  
て、それを進めていくためにも、その地域社会と、地域が持つて

いる社会教育施設の連携を深めていく必要があるのではないかと  
いうことで、例えば、次世代、子供たちのために、公民館、図書館  
の役割をどう考えていったらいいかというようなテーマで講演  
をしていただいたらどうだろうかということ、一例として、図  
書館協議会の小金井の会長をしてらっしゃいます、大串夏身先生、  
図書館の話を中心にそういったお話をいただけるのではないかと  
いうことでございます。

小委員会のメンバーの方で、何か補足をしていただければよろ  
しいかと思えます。福井さんいかがでしょうか。

福井委員

福井です。今、原田議長から説明した内容で、当日の時間が、1  
1月7日2時から4時15分ということで、これは第5ブロック、  
基本的には2時から4時半くらいまでやるということで、2時間半  
があるということで、最初のオリンピック関係者のそういうスポー  
ツ関係の人が話されてもこれまでの経験上、40分から50分くら  
いじゃないかと思えます。あと1時間半をどうしようかというこ  
とで、講演という方法が1つあるかなということで、前回の小委員  
会では、ここに記載している案2を提案させていただいたというこ  
とで、この辺は、共通課題ではなく小金井市の今取り組まなきゃい  
けないというところも考慮して、他の5市の代表の方からいろいろご  
意見を頂戴する方法もあるんじゃないかということで、案2を提案  
させていただいたんですけれど、近隣市にヒアリングしましたら、  
オリンピック関係の講演が既にあちこちで始まっております。国分  
寺では12月に元オリンピック選手の秋山エリカさん、今、東京女  
子大の助教授の方なんですけれど、オリンピック関係の講演とい  
う格好で、スポーツのアスリートと指導者というようなテーマで講演  
されておる例もあるということです。もしもこの案2というところ  
を置き換えて、案3というような考え方として、アスリートと指  
導者というようなテーマも1つ切り口としてあるかな、というこ  
とで、プラスして案3ということをご提案しておきたいと思えます。

以上です。

原田議長

今、福井さんのお話のとおりで、そのほかの案として、過去に活  
躍されたアスリートですね。もう既に講演なんかもなれていらっし  
やる方、アスリートと指導者というようなテーマでお話いただくと

いう方法もあるかなと。

それから、今、福井さんの話では、2段構えにするというご提案だったんですけども、小委員会のときには、そういう方法もあるけれども、オリンピックパラリンピックに絞って、短い講演であれば、その後は、参加者の中で、スポーツと社会教育というテーマでグループディスカッションをすると、こういう方法もあるんじゃないかということです。森本さんいかがですか。そんな感じでしたね。

森本委員           今おっしゃられたように、質疑応答形式といいますでしょうか、最初はお話をいただいて、その後で、何人かが質問、あるいは、司会者とのやり取りなどで進めるほうが、話もしやすかろうし、幅も広がるんじゃないかというような意見が出たと思います。

原田議長           ありがとうございます。城さんいかがですか。小委員会の議論。

城委員             私も森本さんと一緒に、まず、鈴木亜由子さんに伺った後、グループなり何なりにしてディスカッションをしたらどうだろうかという話になっていたかと思います。

原田議長           そのような議論があったということで、いずれにしても、この段階ですから、どなたかに決めるとかいうことではなくて、委員の皆さんのお考えを伺いたいと思うんですけども。富田委員はいかがでしょう。

富田委員           今、名前が挙がりました、秋山エリカさん。秋山エリカさんは、一昨年、体協がご招待して、講義していただいたんですね。それから、ここに載っている古畑さん。古畑さんは今年の新春の集いに、やっぱり講演していただいたんです。スポーツ選手という方は、みなさん、お話も上手なんですね。いろんなことを経験されてますので。それで、我々、この間も申し上げたんですが、私は、とにかく鈴木さんの現役の話を、タイムリーに話していただくのが一番いいなど。これが私の意見でございます。ただ、やっぱり、いろいろあちこちから講演依頼が来ていると思いますので、早いうちに打診されたほうがいいと、私は思っております。

原田議長 現役というのは、欲を言えば、オリパラに実際出場された？

富田委員 そうです。

原田議長 パラリンピックはまだ出場者が決まらないんです。

富田委員 まだですね。

原田議長 いつごろ、決まるんでしょうかね。  
ほかにご意見いかがでしょう。所先生何か。

所委員 私も同感なんですが、鈴木亜由子選手が東京オリンピック・パラリンピックに内定されていらっしゃるので、可能であれば、ぜひ、ご講演を伺いたいなと思います。学校では、吉田信一選手に来ていただいたことがありまして、とてもいいお話をしていただきました。夢を持ってやること粘り強くやることが大切であるとお話を伺うことができ本当によかったなって思っています。話題性からいくと、東京オリンピック・パラリンピックでご活躍されている鈴木亜由子選手にお話しいただければ、非常にいいのではないのでしょうか。

原田議長 ありがとうございます。吉田信一さんについては、福井さんも講演を聞かれたことがあるとおっしゃっていた。

福井委員 そうですね。パラの卓球の選手で、やっぱり、宮地楽器の小ホールで40分か50分くらい講演していただいたということです。勤務先がNICT、情報通信研究機関の方ですから、身近な場所に勤務されていますし、参考になるお話をいただいたということですね。

原田議長 ありがとうございます。今、お話の吉田信一さんは、情報通信研究機構の職員でいらっしゃる。小金井市在勤ですね。それから、古畑さんは在住で、小田島さんは、小金井市との関係はどのようなもののでしょうか。

小堀生涯学習係長 小金井市在住の方で、小金井市の観光大使にもなっていておられます。

原田議長

そういう縁のある皆さん方ということです。

どうでしょうか、今日の段階ではまだ、方向性だけで、これまでの話を踏まえて、一応、案の1で可能性があるかどうかですね。それぞれの所属のところと相談をしていただいて、この方は可能性ありますよとか、あるいは、まだ決められないとか、そういうところを探るということで、いかがでしょうか。

それぞれ、オリンピック・パラリンピックの年ですから、ここに挙がっている候補の方が、全部だめということもありますので、その場合に例えば、先ほど例の出た秋山エリカさんのような、スポーツ関係者で、その次に交渉すると。その上で、スポーツ関係全部全滅と、どうしようもないなということであれば、例えばテーマを変えて、案の2のテーマでもって、学識経験者の講演を伺うと。こういう2段階でいったらどうかと思いますが、いかがでしょうか。福井さん、いかがでしょう。

福井委員

演出の仕方で、例えば、資料1の1ページ目にありますように、平成30年度府中市では、府中囃子というものをレセプション的には見させていただいて、講演としては、参加者に楽しみを与えたというのが非常にインパクトがあったなということと、当然、社会教育としては、この府中囃子は、府中の小学生が1,500人も会員として参加されているということで、社会教育の一環のスポーツ関係のレセプションということで、提案していただいた切り口もあるということです。したがって、小金井でも、小金井囃子とか、貫井囃子とかということで、ちょっと音を提供するような楽しみということも、1つ切り口としてあるかなという思いもあります。

以上です。

原田議長

ありがとうございました。そのようなアトラクショナルなもの、しかも社会教育に関連する伝統芸能等を加えるという方法もあるんじゃないかということでもあります。これはまだ、時間がありますので、そういう中身については、おいおい詰めていきたいというふうに思います。

小堀生涯学習係長 お囃子については、もしかすると、会場の関係で難しいとかも

あるかもしれません。今予約してるところは、萌え木ホールという隣の建物の3階なんですけど、音出しが可能かどうか等の確認できていないので、次回までに確認しておきます。

原田議長

ありがとうございました。その辺も含めて、3月に小委員会がありますので、それまでに調べておいていただいて、議論を進めたいと思います。これについては、先ほどまとめましたように、案の1で、まずは進めさせていただくということによろしいでしょうか。

ありがとうございます。それでは、第5ブロック研修会については、まずは、東京オリンピック・パラリンピックの関係者、特に出場された方のお話を伺うということをもまず基本に組み立てていきたいというふうに思います。4月の会議、第1回の会議までに、もう少し詳細を詰めていきたいというふうに思います。1についてはよろしいでしょうか。

それでは、議題の2にまいります。議題の2は令和2年度管外視察研修についてということで、資料の2をごらんください。社会教育委員の会議では、その年々のテーマに沿って、管外、周辺の市や、あるいは23区含めまして、他県も含めまして、視察研修を行っております。資料の2の1番にこれまでの例がございます。さまざまのところに行っております。最近の4年間については、地域学校協働活動を先進的に進めているところを中心に、あるいは、公民館の活動、あるいは生涯学習施設の活動が非常に盛んなところというところをこれまで見てまいりました。2番の視察候補先は、この間の小委員会の中で出てきた一例でございます。視察研修については、前回の委員会でも議論がありましたが、まず、地域学校協働活動、これから小金井市が具体的に進めていくに当たって、やはりこれまでの進んでいる例を実地に見ていく、実際にやっつけらっしゃる方との意見を交換するということがいいのではないかとということで、例として挙がっております。清瀬市、市川市、それから川崎市、習志野市というようなところが挙がっております。それから、あわせて2番、公民館活動が充実しているところということで、1日の研修になるので、午前午後両方行けるという考え方もあります。ということで、例えば、あわせて、公民館と学校が協力をし合っているような自治体の例を見てみたらどうだろうかということでもあります。小委員会の議論で、福井さん何か補足ございますか。

福井委員 市川市は既にこの下段の候補地で推薦したんですけれど、行政としては、この窓口行政をつくられているということで、非常に参考になるんじゃないかということと、もう1つは、市川市は市として、候補地としては午前市川市の役所、午後からは学校関係者、学校視察ということを考えて1日だということなんですけれど、例えば、清瀬市というのは非常に近い場所にあって、非常に地域が協働活動を積極的に取り組んでおられる市であるし、また、近いところの市でいくと、小平市もあるなということで、2市を推薦したんですけれど、もともとの上のほうの平成28年度に小平は行っているということで、清瀬市のみの下段に網羅しているんですけれど、あと、まだ、ここに近いところで、練馬とか板橋、プラス日野、多摩というような近隣市も非常に積極的に取り組んでいただいている候補地としては、推薦できる市があるということで、例えば、午前中清瀬市、午後、清瀬市に近い近隣市の社会教育関係としての地域と学校というところの推薦する市及び区があるんじゃないかと思えます。

以上です。

原田議長 ありがとうございます。所先生のところは、研究校ということで、当事者でもいらっしゃるんですけれども、こういう視察をするならこういう視点でというのが何かありますでしょうか。

所委員 本部をどう運営するのかというのが、もっとも今課題であるので、本部担当者、コーディネーターとか、ここに書いてある統括コーディネーターの方のお話であるとか、そういったところを聞かせていただけるとありがたいなと思います。

原田議長 清瀬市が例に挙がっていますが、ここは何か、そういう意味では参考になるという。

所委員 そうですね。ざっと見た感じ、清瀬市、もしくは市川市に行ってみたいなと思います。

原田議長 次の議題に、さっきの4番目の議題にありますけれども、前後

なると思いますがけれども、学校支援本部の役員、あるいは統括コーディネーターというのは要であるということですね。

ほかの皆さんで、この視察については、何かご意見ご要望等ありますでしょうか。

小堀さん、スケジュール的に。

小堀生涯学習係長 スケジュールのことではないのですが、この視察候補先の下  
の2つ、川崎市と習志野市は、小委員会の後に柴田副議長から地域と  
学校の協働事例として参考になると思いますがよということでご提  
案いただいたものです。

原田議長 この2つについては、次回、柴田先生ご出席のときに説明してい  
ただいて。あと、実施時期が例年ですと6月7月。7月でしたっけ。  
ですが、今年度についてはどうでしょうか。

小堀生涯学習係長 例年、第3回の社会教育委員の会議を管外視察研修という形に  
していたんですけれども、今回、7月にオリンピックが開催されて、  
今後そこに向けたタイトなスケジュールになることが懸念されて  
いるので、できましたら、令和2年度だけなんですけど、少し時期  
を遅らせていただいて、9月もしくは10月くらいに研修の時期を  
ずらしていただきたいと思っています。令和2年度の会議自体も、  
4月、5月は、決めたままでいいとは思いますが、生涯学習計  
画の関係もあるので、それ以降の日程については、再度ご相談し  
たいと思っています。

原田議長 そうすると、時期としてはまだ余裕があるということですね。検  
討する時間が。半年以上先だということですので。

こういうような方向性で検討中ということですので、今  
後の委員会でもさらに具体的に詰めて。まだ先方に当たるとか、そ  
ういう段階ではないということですのでよろしいですね。

小堀生涯学習係長 そうですね。

原田議長 それでは、ご検討いただいて、今後のところでも、何かご意見等  
ありましたら出していただきたいと思えます。では、管外視察研修

については以上でよろしいでしょうか。

それでは、3番目の議題にまいります。第4次生涯学習推進計画の策定についてということで、資料3をごらんください。これは事務局のほうからご説明いただけますでしょうか。

小堀生涯学習係長 表面の資料は、前回お配りしたものと同じになっているかと思うんですけども、裏面に来年度、令和2年度の会議の予定プラス計画に関することを書かせていただいております。第5回の小委員会を3月23日に行う予定ですけども、そこに向けて、計画の柱というか、いろいろ材料を集めたものを小委員会のほうでお話をさせていただいて、第1回の本会議までに皆さんに資料をお配りして、検討に入れるような形にしたいと思っております。この第2回の本会議、5月25日ということで書かせていただいておりますが、ここからは、計画の企画をするコンサルの方が入っていく予定になるかと思しますので、その方も含めて計画の予定も一度練り直したいなと思っております。流れを見ていただくと、一応、11月から12月にかけて、パブリックコメントを出すというところで、そのあたりまでに計画をある程度、計画案を策定して、年明けにパブリックコメントに対する回答をつくり、第8回の本会議のときには、計画と概要版の最終確認をするということを想定しています。計画と話がずれてしまいますが、次の第1回の本会議が4月20日月曜日で予定しているんですけども、その前に、都市社連協の総会がありますので、その都市社連協の総会については、メールでご連絡になってしまうと思しますので、ご報告させていただきます。本日は、こういったスケジュールで考えているということと、4月20日の第1回の会議の前に一旦資料等をお送りして、そこまでに少し皆さんに考えて検討していただく内容をお配りしておきたいと思します。

以上です。

原田議長

ありがとうございました。そうしますと、今のご説明のように、新年度の第1回本会議が4月20日にありますけれども、このときには、基本方針の案のようなもの、こういう柱立てでどうだろうか、というようなものをお示しできるということですね。そこから議論を始めるということですね。ごらんのように、令和2年度について

は、ほぼ3月まで、この計画についての議論を進めていくということでございますので、よろしく願いいたします。

これについて何かご質問等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは次にまいります。

4番目小金井市地域学校協働活動について。これは配付資料はありませんが、現状の推進状況について、事務局のほうからご報告ください。

小堀生涯学習係長 本日は資料をご用意できてないんですけれども、来年令和2年度から、小金井市でも地域学校協働活動を行う予定で、所先生がいらっしゃる緑小学校のほうで、コミュニティスクールも始まると同時に地域学校協働活動も一緒に進む予定です。こちらにつきましては、また資料等でご案内したいというところもあったんですけれども、まだいろいろ詰め切っていないところがございますので、できましたら、4月以降の会議で、本日柴田先生お休みなんですけれども、柴田先生に地域学校協働活動のことを、以前もお話いただいたんですけれども、委員の方がかわってもいますので、少し地域学校協働活動のことについて、お話しただいて、その上で小金井市で進めていく地域学校協働活動についてもお話したいと思っております。以上です。

原田議長 ありがとうございます。研究校に指定されている緑小学校、所先生から何かご発言お願いいたします。

所委員 今、来年度から開始するというので、学校のほうでは準備を進めているところです。今ほぼ研究のまとめが仕上がってきて、これから保護者に公表しようかというところなので、3月5日以降に具体的なお話をできるかなと考えているところです。

原田議長 先生方や保護者の反応はいかがですか。

所委員 まだ、こういうふうにやっていきたいというところをまとめている段階で、実際に本部ができ上がっているわけではないんですね。委員の委嘱も4月以降なので。これからですね。

原田議長            これについて、委員の皆さんから何か質問ご意見等ありますでしょうか。

                      福井さんどうぞ。

福井委員            福井です。今モデル校で緑小と東中学校かな、2校モデル校、1校ですか、現在。緑小のみモデル校なんですけれども、令和2年度からモデル校を検討しているというようなところがあれば教えていただきたいと思います。

関生涯学習課長    生涯学習課長です。地域学校協働活動の実施校の今後の見込みと  
いうことでよろしいですか。

                      結論からいうと、まだ決まってないというか、コミュニティスクールにつきましても段階を踏んで進んでるかなという認識です。来年度コミュニティスクール及び地域学校協働活動を進めていく中で、検証などを踏まえて進めていくべきだと思っています、将来的には全市的にやるものだというふうに思っていますが、今の段階で次はどこ、というところまではまだ至ってないという状況です。

原田議長            ほかに何かございますか。それでは、この4については以上ということ、先にまいります。

                      議題5、その他は何かありますでしょうか。

福井委員            本日の議題で、ここに記載しているとおりでいいんですけど、例えば、今期の29期から30期に対する申し送りということで、大きく2つありました。1つは、本日の議題の小金井市地域学校協働活動というのが大きな申し送りの1つで、内容的にはコミュニティスクールも含んだ協働活動ということを検討していただけないかという申し送りと、もう1つ大きく、皆さんちょっと、今回の議題の本来なら5に該当するんじゃないかと思うんですけど、生涯学習情報の発信ということも申し送りの柱になっていると思うんです。ですから、今後議題としては、4の学校協働活動及び、5番目として、生涯学習情報の発信という関係のものを議題として取り上げていただきたいと思います。現状、一市民から生涯学習情報の発信ということに対して、もう少し中身をよく検討していただけないかという申し出があったということと、私もここ一週間内容的に

見直しましたら、社会教育関係団体のPR情報ということで、去年、事務局のほうで音頭をとっていただいて、ホームページに入ったんですけれど、見てみますと、皆さん、ぜひ今日帰って見ていただきたいと思うんですけど、ホームページ四、五回クリックすると、社会教育関係団体のPR情報というページが出てくるんですけど、次回以降、見ていただいた感想をお聞きしたいと思うんです。非常に残念な、小学生くらいのレベルの内容かなというような意味合いで、私も見たということで、やはりこのページも社会教育委員が積極的に見て意見をまじあわせていかないと、ステップアップしたような内容になっていかないんじゃないかという思いをします。ですから、今後議題の中の1つとして取り上げていただきたいと思えます。

以上です。

原田議長

生涯情報の発信については、この会議でテーマにいたしまして、何年か議論をして、それを踏まえて、市のホームページの改善をしていただいたんですが、あくまでも、まだ改善の第1段階ということで、今福井委員のお話しされたように、十分な内容にはなっていないというのは、共通の認識だと思います。今後も改善をしていくというふうにお話をいただいたと思います。今後いかがでしょうか、これは課長のほうから。

関生涯学習課長　ご指摘のとおり、情報発信としてはまだ十分ではないと考えております。ホームページ上では、集約という形でそこを見ていただくと、いろんな分野の活動していただいている団体の紹介も含めてということではしているんですが、議長おっしゃるとおり、発展というか、段階の途中だと思っておりますので、ちょっと先になりますけれども、新庁舎の建設にも合わせて、そこでも情報発信という仕掛けもできればなというふうには思っております。いろんな角度から、今後も検証、検討をしてまいりたいと思っております。

以上です。

原田議長

今のお話ですと、例えば、新庁舎がオープンするときに、市のホームページも完全に刷新されるみたいなイメージですか。

関生涯学習課長 ホームページの刷新ということではなく、1階福祉会館含めて、1階のフロアがいろんな情報発信コーナーができると思いますので、生涯学習だけではないと思うんですけども、そこでも何か仕掛けもできるのではないのかなとは思っています。

原田議長 この生涯情報の発信については、第3次の生涯学習計画の中に、生涯情報、広報センター的なものを設ける。ただし、それは、建物ではなくて、ソフトとしての情報発信を盛んにするんだと、こういう計画上の文言があったものですから、それを具体的にどうしたらいいのかということで、この会議でもって検討いたしまして、まずは、つまりこれから何かやりたいけど、何をしたいかわからない人が市のホームページを見たら、具体的にこういうところに申し込めば、こういうことができるんだというのがわかるように、やりましょうということで、ホームページの改善に着手をしたという段階でございます。

藤本生涯学習部長 私のほうからもいいですか。

原田議長 どうぞ。

藤本生涯学習部長 社会教育委員の会議の方からの提言ということで、生涯学習支援センター機能の充実というところがありました。その中で、一部ホームページについては改善をしたんですけども、まだまだこれでいいというような段階ではないと思っていますので、今後もわかりやすく情報発信できるように、形だとかもいろいろコンテンツの表示の仕方だとかも変えながら、また、皆さんの意見も聞きながら、今後も改善については進めていきたいというふうに考えています。

原田議長 ありがとうございます。これについて、ほかの委員の皆さんいかがですか。何かご意見ご要望ありますでしょうか。よろしいですか。

では議題その他については以上ということで、ほかによろしいですか。

では、2の報告事項にまいります。まず1番聖火リレーについてですね。事務局お願いいたします。

関生涯学習課長 生涯学習課長です。私のほうから報告、東京2020オリンピック聖火リレーのサポーター募集について、報告させていただきます。本日資料をおつけしています、実際の募集のチラシもおつけしていますので、参考に見ていただければと思います。前回の会議でもご報告しましたとおり、東京2020オリンピック聖火リレーにつきましては、小金井市では7月15日の水曜日に行われます。実施時間につきましては、先日、東京都聖火リレー実行委員会から発表がありまして、スタート場所の栗山公園を午後4時35分に出発し、ゴール場所の武蔵小金井南口コミュニティ広場2号に午後5時20分に到着という行程が示されたことをまずは報告いたします。

聖火リレーを安全安心にとり行うために、当日ご協力いただくボランティアの募集を2月6日から現在行っております。従事内容としましては、コース沿道整理、セレモニー会場における運営補助や設営等に携わっていただくもので、380人程度募集としてございます。

応募条件としましては、令和2年6月1日現在で15歳以上の方。中学生の方は不可ということです。2つ目は日本国籍を有する方、又は日本に居住する資格を有する方。3番目、日本語による簡単な会話、意思疎通ができる方で、4番目として小金井市及び東京都聖火リレー実行委員会が指定するボランティア活動をしていただける方、5番目として、聖火リレー実施日前に実施する説明会というのを予定しておりますので、必ず参加できる方とするしております。募集期間につきましては、3月31日までとしているところです。ボランティアの募集につきましては、以上でございます。

報告は以上でございます。

原田議長 ありがとうございます。これについては何かご質問等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

報告事項、その他何か事務局のほうからありますでしょうか。  
図書館長お願いします。

菊池図書館長 資料を今日お持ちできなかったのですが、図書館では、毎年3月ごろに、図書館講演会というのをしております。今年度は3月29日に予定しておりまして、内容は、元バルセロナオリンピックに

出場されましたロードバイク選手の藤野智一さんをお招きして、講演会を行う予定です。実際にロードバイクをお持ちになられるということだったので、図書館の会場ではなくて、隣の一小の会場をお借りして行う予定です。3月1日の市報に詳細は載りますので、またごらんいただければと思います。よろしく願いいたします。

原田議長            ありがとうございます。ほかに何かご報告ありますか。どうぞ。

関生涯学習課長    口頭ですが、聖火リレーにつきましては、皆さん報道等でご存じかと思いますが、先週の土曜日に都内で聖火リレーのリハーサルをやりまして、午前中は羽村市、午後に国分寺市、八王子市とやっております。私たち小金井市も、担当者が参加させていただきました。全国からも担当者が恐らく来ていたみたいです。当日の様子といいますと、実際のリハーサルということで、まず出発式、羽村市のスポーツセンターで出発式をやりまして、コカ・コーラ、NTT、ニッセイ、トヨタ等のスポンサーの大型の車両が走ったり、警察車両だったり、その他いろんな関係車両が連なって走るというところでもございました。当日ギャラリーも含めて、かなり賑わいがあったかなと思ってございます。私たち担当としましては、大体これくらいの車両がこういう間隔でというのは聞いてはいたんですが、実際体感できたのは大きい収穫でした。

余談ながら、当日、私たち知らされてなかったんですけども、聖火リレーのアンバサダーの女優の石原さとみさんも当日羽村市にいらしたというところで、かなり賑わいがあったかなと思ってございます。小金井市につきましては、7月15日で、かなり今回のリハーサルの気温と気象条件は違うとは思いますが。かなり暑い中でやると思いますけれども、一昨日視察させていただいたことを参考に、当日安全安心に挙行できるように、遺漏なき準備を進めてまいりたいと思います。また、折に触れて皆様方から、何かご提案とかご意見とかアドバイスをいただければと思ってございますので、取り急ぎ簡単ですけど、報告させていただきました。

以上です。

原田議長            ありがとうございます。ほかに何か報告事項ありますか。よろ

しいですか。

全体を通じて、何か追加の発言、ご意見ご要望等ありますでしょうか。よろしいですか。

それでは、本日の第8回の会議はこれで終了いたします。お疲れさまでございました。次回は4月の20日ですね。近づきましたらご案内を出します。